

「妙高市民の心」推進大会 講演会

趣 旨 雪国で培った「ゆずり合いの心」「助け合いの心」など、妙高の地に脈々と受け継がれてきた豊かな心を継承し、広める活動を市民運動として推進する。

実施主体 妙高市・妙高市教育委員会

参加対象 市民

参加者数 約800名

回 数 1回 **日 数** 1日 **時 間** 講演時間：1時間30分

場 所 妙高市文化ホール 大ホール

内 容

回	期日・時間	テーマ	講師等
	10月20日（金） 午後6時～午後7時40分	講題 「聖徳太子の心 ～平和国家への道～」	法隆寺管長 大野玄妙 氏
1	内容・方法	<p>今年度から取り組んでいる「妙高市民の心」の推進運動について、市民への啓発活動の一環として講演会を開催した。</p> <p>人と人の信頼関係が薄らぎつつある現代において、飛鳥時代に聖徳太子が唱えた「和を以て貴しと為」とする互いに信頼し合う「和の精神」は今も必要であり、誰に対しても優しく思いやり、いたわりの気持ちを持つことが大切である。</p> <p>こうした機会を通して、「ゆずり合いの心」「助け合いの心」など、雪国妙高の生活の中に根付いていた文化を家庭、地域、学校、事業所が一体となって継承し、広げていく活動について市民の理解を得て、次の6つの活動につなげていく。</p> <ol style="list-style-type: none">① 水曜日には家族そろって食事をしよう② 声かけやあいさつをしよう③ 地域の行事に参加しよう④ お年寄りや体の不自由な人に手をさしのべよう⑤ ごみを拾おう 花を植えよう⑥ 社会のルールを守ろう	

成 果 ・ 当市の総合教育基本計画の基本目標の一つに掲げている『豊かな人間性と高い志をもった人づくり』の達成に向け、「生きる力」の核となる、豊かな人間性をはぐくむ活動の展開が重要である。講演会の開催を契機として、家庭や地域等において、活動を盛り上げる気運の醸成につながっている。

課 題 ・ この運動の成功の鍵は、「市民が一緒になって取り組むこと」、「息長く粘り強く取り組むこと」にある。市民の十分な理解のもと、同じ方向に向かって取り組みを進めていく必要がある。

・ 活動を進めるにあたり、市内に活動拠点のある事業所等からも「妙高市民の心」推進応援事業所として参画してもらい、家庭や地域での活動をし易くなるよう配慮いただくとともに、事業所としても環境美化やあいさつ運動など、事業の趣旨を踏まえ、活動の輪を広げていくことが必要である。

問合せ先 新潟県妙高市教育委員会 生涯学習課（担当：関）
電話：0255-72-1487